名称	願成寺古墳
よみがな	がんじょうじこふん
指定	市指定
種別	史跡
種類	遺跡
所在地 **所有者**	八幡町本庄 個人
員数	－
指定年月日	昭和 56（1981）年３月 20 日
構造形式	石
法量	－
時代	６世紀後半
公開状況	公開
交通案内	ＪＲ三原駅から車で約 30 分

【解　説】

願成寺古墳は，八幡川の東側に西南から東北に延びる丘陵の北端に所在しています。古墳は直径 7.4m，高さ 2.6mの円墳で，横穴式石室は南に向けて開口し，長さ 6.75m，幅 1.95m，高さ 1.4m，八幡川域では最大級の規模です。

石室の平面形は，奥部がやや広い長方形を示す横穴式石室で，天井石は４枚の平らな石で構成されています。出土遺物などはあきらかでありませんが，石室の構造などから６世紀後半頃の築造と推定されます。

Copyright (C) 2014 Mihara city All Rights Reserved